

# 令和5年度北海道中学校体育大会 第53回 北海道中学校卓球大会開催要項

1. 主催 北海道中学校体育連盟・北海道教育委員会・八雲町教育委員会・北海道卓球連盟
2. 主管 渡島中学校体育連盟・函館卓球協会
3. 後援 北海道・八雲町・北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会  
北海道中学校長会・渡島中学校長会・(公財)北海道スポーツ協会・(公財)八雲町スポーツ協会  
北海道PTA連合会・札幌市PTA協議会・北海道新聞社
4. 会期 令和5年8月4日(金)・5日(土)・6日(日)
5. 会場 八雲町総合体育館

(〒049-3111 北海道二海郡八雲町住初町185 TEL:0137-62-2141)

開始式 8月4日(金) 8:40より 八雲町総合体育館(アリーナ)

競技 8月4日(金) 9:20より 八雲町総合体育館(アリーナ)

表彰 順位が確定次第行う

6. 競技種目 男女団体戦・男女個人戦

7. 日程

		8:40	9:20	10:00		12:00	12:30	13:00	13:40		15:00	15:30	16:00	16:30	
前日準備 3日(木)		受付・公開練習 専門委員会													
第1日目 4日(金)	開始式	男子個人戦シングルス (3回戦まで)					女子個人戦シングルス (3回戦まで)								
第2日目 5日(土)		男女個人戦シングルス (決勝まで)	表彰	全国 監督 会議	男女団体戦第1ステージ (3試合)										
第3日目 6日(日)		男女団体戦第2ステージ (2試合)			男女団体戦代表決定リーグ (3試合)					表彰	全国大会 出場 監督会議				

8. 大会開催区分 北海道を札幌市及び14管内に分けて行う。

9. 参加資格
- (1) 北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。
  - (2) 年齢は、平成20年4月2日以降に生れた者に限る。
  - (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和5年6月30日までに、北海道中学校体育連盟に申し出ること。
  - (4) 参加生徒の引率者及び監督・コーチは当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。ただし、外部指導者の引率及び監督業務の遂行が認められている札幌市は、その限りではない。
  - (5) 外部指導者(アドバイザー)は、校長が認めた成年(4月1日現在で18歳以上の者)で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
  - (6) 監督・コーチ・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者(アドバイザー)は校長から暴力等による指導措置が無いこと。
  - (7) チームは、単一学校の生徒で編成されたものであること。
  - (8) 団体戦のベンチには監督・コーチと外部指導者(アドバイザー)のうち2名まで入ることができる。ただし、外部指導者(アドバイザー)は単独でベンチに入ることができない。  
(※札幌市立中学校の監督として認められている外部指導者については、その限りではない。)個人戦については当該学校の校長・教員・部活動指導員または生徒、外部指導者(アドバイザー)のうち1名とする。
  - (9) 北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げられるもの以外)と地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の参加を認める。
  - (10) 北海道中学校体育大会における参加の特例
    - ◎学校教育法134条の各種学校在籍生徒
      - ①学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)に在籍し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
      - ②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。

- A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
  - ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
  - イ 生徒の年令及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
  - ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
- B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
  - ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
  - イ 北海道中学校体育大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加算するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
  - ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

◎地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する中学生

- ①地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
- ②北海道中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は以下の条件を具備すること。
  - A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
    - ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
    - イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
    - ウ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。
    - エ 『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
    - オ 当該競技を管轄する北海道競技団体もしくは地区競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で地区中学校体育連盟に登録していること。
    - カ 北海道における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
    - キ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
  - B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
    - ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ 北海道中学校体育大会参加に際して、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加算するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
    - ウ 北海道中学校体育大会への参加に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
    - エ 団体競技における地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
  - C 参加を認めない場合
    - ア 北海道中学校体育大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
- ③北海道中学校卓球大会における地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の参加規定
  - A 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の参加規定
    - ア 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の構成員は代表者、事務担当

者、指導者、所属中学生とする。所属中学生以外は20歳以上の成人とする。

- イ 大会への参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は北海道中体連が定めた団体登録手続きを定められた期間内に行うこと。
- ウ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の指導者は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（卓球公認コーチ1以上）を取得していること。（令和6年度末までに取得し、資格取得者が必ず1名は在籍していること。）
- エ 大会への参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の構成員は日本卓球協会、北海道卓球連盟、北海道中体連の登録及び年会費の支払いを行うこと。
- オ 指導者を除く地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の構成員は、他の地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に重複して登録できない。
- カ 団体戦に参加できる地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は学校部活動が地域移行されたスポーツクラブとする。ただし個人戦のみに参加を希望する地域スポーツ団体等に関しては地域移行の証明を求めない。地域移行されたスポーツクラブかどうかの判断は北海道中体連卓球専門委員会が行う。（令和5年度の措置）
- B 北海道大会、地区予選会の参加申し込みの要件  
北海道中体連卓球専門委員会の判断で行う。
- C 全国中学校卓球大会参加申し込みの要件
  - ア 監督・指導者（コーチ）・選手（中学生）は当該地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の構成員とする。
  - イ 当該地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の構成員が全国大会に出場する際、重複して他の地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）や中学校の監督・指導者（コーチ）・選手（中学生）になることはできない。

(11) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

- 10. 参加チーム数
  - 団体戦 男女各札幌市（2）管内代表各1（14）開催地（1）開催管内（1）、計18チームとする。但し、参加チーム数が18チームに満たない場合は、開催地の状況に応じて開催地より2チームまで参加することができる。
  - 個人戦 男女各札幌市（8）管内代表各8（112）開催地（8）とし、計128名とする。
- 11. 登録人数
  - (1) 団体戦は、監督1名、コーチ1名、外部指導者（アドバイザー）1名、選手8名以内の合計11名以内とする。
  - (2) 個人戦は、選手1名につき監督1名、コーチ1名、外部指導者（アドバイザー）1名までとする。  
※地域スポーツ団体は、外部指導者（アドバイザー）の登録はない。
- 12. 大会規則
  - (1) 現行の（公財）日本卓球協会が制定した日本卓球ルールによる。
  - (2) タイムアウト制は、団体戦は代表決定リーグ、個人戦は4回戦以降（ブロック代表決定）採用する。
  - (3) 大会試合球は、VICTAS、ニッタク、ヤサカ、タマスの4社製品のプラスチック製とする。
- 13. 競技方法
  - (団体戦)
    - ① 4単1複の5試合を6人制で行う。（ダブルスは3番に実施し、シングルス、ダブルスともに重複して出場することはできない。）
    - ② 第1ステージ（リーグ）・第2ステージ（トーナメント）方式で行う。  
第1ステージは1ブロック3チーム、計6ブロックを編成し、各ブロックより上位2チームの代表で第2ステージ（トーナメント）を行う。代表決定はベスト4によるリーグ戦を行い、3チームを決定する。
    - ③ 第1ステージは、5試合すべてを行いその得点で勝敗を決定する。第2ステージおよび代表決定リーグは3点先取法で行う。
  - (個人戦)
    - ① 男女ともシングルスのみとし、トーナメント方式で行う。
- 14. 組合せ抽選 令和5年7月15日（土）11時より開催地（八雲町立八雲中学校）において主催者、開催地、専門委員長立ち会いのもと公開で抽選を行う。
- 15. 参加料 団体戦1チームにつき 20,000円 個人戦1名につき 2,500円

16. 表彰  
 団体戦 ①入賞は3位（2チーム）までの4チームとする。  
 ②1位には優勝旗、優勝杯を授与する。（持ち回り）  
 ③3位までの入賞者全員にメダルを授与する。  
 個人戦 ①入賞は3位までとする。  
 ②3位までの入賞者全員にメダルを授与する。  
 ※表彰式には、入賞チーム・入賞者及び個人戦全国出場者は必ず参加すること。
17. 大会参加申し込み  
 (1) 各チーム・選手は、地区中体連を通して、正規の申込書に参加料を添えて申し込むこと。  
 (2) 申し込み締め切り 令和5年7月10日（月）必着とする。  
 (3) 申し込み先

〒049-1103 上磯郡知内町字重内22-1  
 知内町立知内中学校内 澁谷 尚弘 宛  
 TEL 080-5582-9221

【振込先】

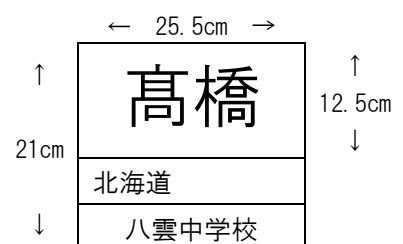
金融機関：渡島信用金庫 赤松街道 支店  
 口座番号：普通預金 0042461  
 口座名：北海道中学校卓球大会実行委員会 実行委員長 星 正樹  
 (ホッカイドウチュウガクコウタクキョウタイカイジツコウインカイ ジツコウインチョウ ホシ マサキ)

18. 宿泊 指定宿泊とする。開催地の指定した宿泊地に名鉄観光サービス（株）函館支店を通して必ず宿泊すること。
19. 練習日程 期日、時間については未定
20. 全国大会への参加  
 (1) 団体戦の代表は男女とも上位3チーム、個人戦は男女とも上位10名まで出場することができる。全国大会へ参加する際、宿泊について宿泊要項において実行委員会より斡旋されている場合は、斡旋された宿泊を必ず利用すること。  
 ※全国大会出場の手続きは大会終了後直ちに行うので、あらかじめ参加、不参加の意思を決めておくこと。  
 (2) 会期 令和5年8月23日（水）～25日（金） 開催地 高知県高知市
21. 監督会議  
 (1) 大会前の監督会議は実施しない  
 ※事前連絡事項等をよく確認して、質問事項は、メールまたは電話での問い合わせを行うこと。  
 (2) 令和5年8月5日（土）個人戦の表彰終了後、8月6日（日）団体戦の表彰終了後に全国大会参加のための打ち合わせを行う。
22. 個人情報の取扱  
 (1) 大会参加者の氏名・所属・学年は、大会運営のために必要なプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。  
 (2) 選手の大会成績は、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。  
 (3) 選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。  
 (4) 選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。  
 (5) 引率者又は監督の連絡先は、大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。

23. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防について  
 (1) 参加者は、「北海道中学校体育大会におけるインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等に関わる大会参加等についての基本的な考え方について」を遵守し、大会に参加すること。  
 (2) 今後、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等の感染拡大によって、国や北海道などから大会開催についての指導・助言があった場合や、開催自治体などが当該地域において大会を開催することが難しいと判断した場合は、主催団体において大会の開催について改めて協議する。

24. その他 ※今年度の全道大会は参加者の待機場所確保や感染症の拡大防止の観点から無観客で実施する。館内に入場できるのは選手・監督・コーチなど、登録をした参加者のみとする。

- (1) 組み合わせは、専門委員会の内規によって主管団体が行う。  
 (2) 参加選手は、右記要領のゼッケンを使用すること。  
 (日本卓球協会交付のものが望ましい。)



- (3) 選手の競技用服装は、メーカー及び所属チーム以外の商標がないものとする。  
※団体戦の出場者は、上下同一の競技用服装を着用する  
ものとする。
- (4) 大会時でのストロボの使用は厳禁なので、関係者等に周知徹底すること。ビデオ撮影は大会役員の指示に従い撮影すること。